

【参考資料】

1. 検証箇所



2. 経緯

平成18年5月 沖縄盲学校よりエスコートゾーンの設置要請

国場交差点は南部方面からのバスの乗換えポイントとなっており、盲学校の生徒達も利用しており、道路横断時に危険な状況に遭遇している。

平成18年10月 視覚障害者による設置前の現場検証（別紙参照）

- ・ 検証者 盲学校教諭（与座健作先生）
盲学校学生（大城友弥君）

平成19年2月上旬 エスコートゾーン完成

※ 設置前の現場検証により、設置にあたり様々な工夫をしています。



※ 交差点4箇所に整備

日時：平成18年10月6日(金) 13:30~16:00

場所：国道329号 国場交差点、真玉橋交差点、印刷団地前横断歩道

検証者：高校1年生男子(視覚障害)
盲学校男性教諭(視覚障害)

1. エスコートゾーンの必要性について

- ・国場交差点において、エスコートゾーンの必要性を整理するため、実際に現地にて視覚障害者に横断歩道を渡っていただき、歩行の軌跡、歩行時間等の検証を行った。

【結果】

- ・注意して歩行しているにもかかわらず、横断歩道を大きく外れるパターンが見られ、危険な状況を確認
- ・特に交差点内側に入ってくる場合は、非常に危険
- ・歩行者信号が青時間内に渡らないと危ないという意識が強く、歩行速度は一般人とほとんど変わらない。

検証者：高校1年生男子(視覚障害)



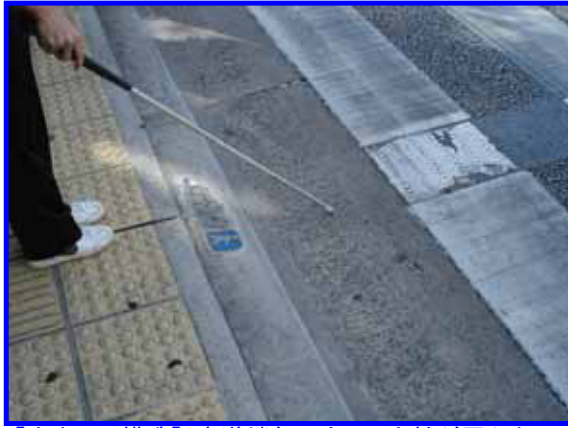
検証者：盲学校男性教諭(視覚障害)



2. エスコートゾーンの構造について

- ・現地にてエスコートゾーンの構造について確認した結果、下記のポイントに留意して施工を行いました。

ポイント1 … 設置位置を歩道端部に近づけました。(約30cm)

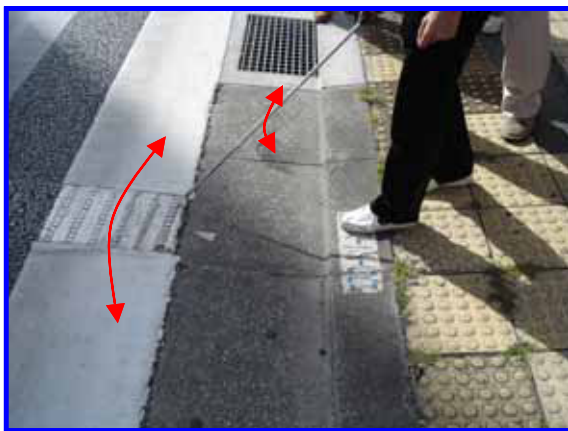


【今までの構造】・歩道端部に立って白杖が届かない。
(国道329号 印刷団地前)



県内初 (国場交差点)

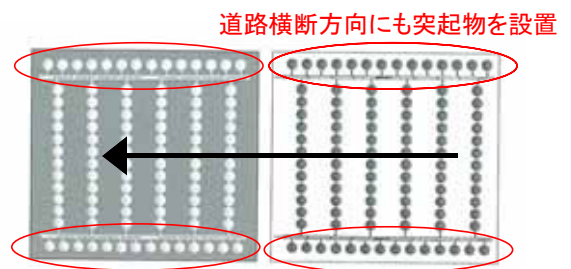
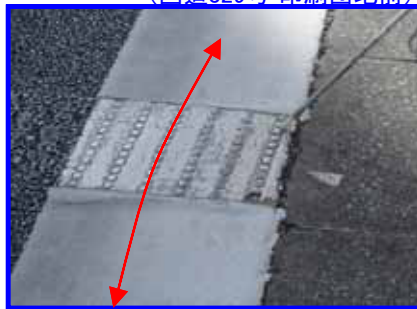
ポイント2 … エスコートゾーンの構造を見直しました。



【今までの構造】・白杖が突起物にかからない。
(国道329号 印刷団地前)



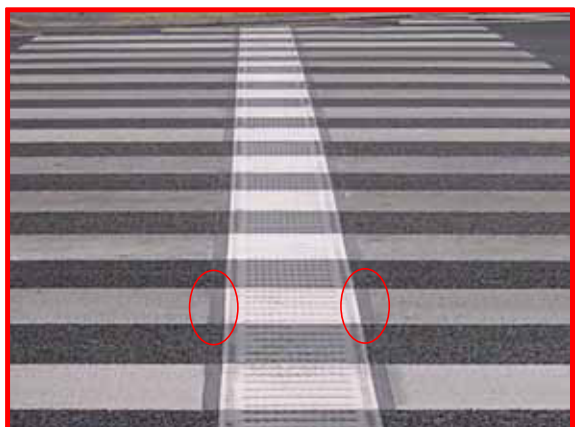
県内初 (国場交差点)



ポイント3 … 弱視者のために配慮しました。



【今までの構造】
・エスコートゾーンが設置されているが横断歩道に同化。
・弱視者にとってわかりにくい。(印刷団地前)



・エスコートゾーンが浮き立つようにガイドラインを設置する。
県内初 (国場交差点)

【参考資料】 視覚障害者誘導ブロック等の緊急改善

- ① 南部国道事務所は、2月27日（火）「社会福祉法人沖縄県視覚障害者福祉協会」（山田会長）に直轄国道歩道上の視覚障害者の安全かつ円滑な通行に支障がある管内の15箇所について、緊急の改善措置を実施した旨を説明した。なお、沖縄市山里の電柱については、当面、衝撃を和らげる措置をし、最終的には電柱を取ることにした。
 - ② また、南部国道事務所が主催している「グループインタビュー」に今後、山田会長を始めとする福祉協会の関係者も参画することで合意した。
- 2 南部国道事務所では、今後も歩行者の視点及びニーズを踏まえて、安全・安心できる道路施設の維持・管理を実施することとしています。

改善状況

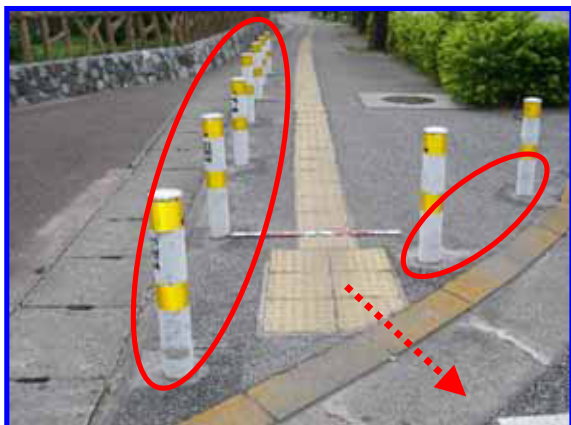
緊急改善箇所の実施について

改善前

改善後

事例1

… 歩行誘導の不具合を改善しました。



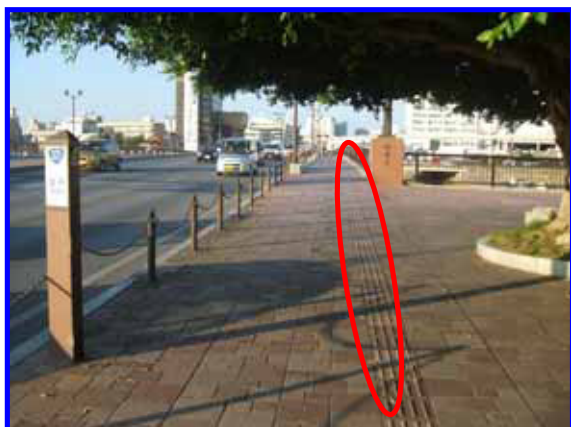
・乗入れ防止柱に視覚障害者が接触するおそれがあった。
・点状ブロックが三角形に加工されていたため、視覚障害者を車道へ誘導するおそれがあった。



・乗入れ防止柱の撤去、点状ブロックの改善措置

事例2

… 歩道上での識別の明瞭化を実施しました。



・視覚障害者誘導ブロックと歩道が同系色のため、弱視者がブロックを識別できないおそれがあった。



・視覚障害者誘導ブロックを滑り止め加工し、黄色に塗布

改善前

改善後

事例3

… 横断歩道橋の階段等との接触の危険性の回避を実施しました。



・横断歩道橋の昇降部の下に柵が設置されていないため、視覚障害者がそこに入り込み、頭部等を接触させるおそれがあった。



・進入防止柵の設置

平成19年3月2日(金)エスコートゾーン現場検証の様子



○マスコミ関係者にエスコートゾーンの説明をする南部国道事務所 大城交通対策課長



○エスコートゾーンを検証してもらった大城友弥君（沖縄盲学校学生）



○ エスコートゾーンを検証してもらった与座健作先生（沖縄盲学校教諭）



○ マスコミも多数取材に訪れました。



○ 検証を終え記者から質問や感想の取材を受ける大城友弥君

大城友弥君の感想

「バスから降りて、エスコートゾーンが設置されているのを見てとてもびっくりしました。とても歩きやすくなっていて、今では学校へスムーズに行けるようになりました。エスコートゾーンを作ってくれてとても感謝しています。

エスコートゾーンが設置される前は、何処に歩いているのかわからなくて、不安になる事がありました。

すべての道路にエスコートゾーンが設置されたらいいのになぁと思います。」



- 検証を終え記者から質問や感想の取材を受ける与座健作先生
与座先生の感想

「国場交差点は、音の信号が設置されているが、交通量も多く車の騒音で聞こえにくく、どっちに渡ってよいか分からなかった。エスコートゾーンが設置されて安心して渡れるようになり、とても歩きやすかった。

実際に作る前に、私たち利用者の声を聞いて、要望を取り入れてくれた事がとてもよかった。利用者の視点から整備していくことが大切だと思うし、今後こういった取り組みが増えたらいいなあと思う。